

- 「住宅省エネラベル適合性評価 設計内容説明書作成ツール」について -

【概要】

本ツールでは住宅省エネラベル適合性評価の申請に必要な「設計内容説明書」が作成できます。

【作成について】

共通事項

チェックボックス()は、クリックするとチェックが入ります。もう一度クリックするとチェックが消えます。

黄色セル は、文字や数値を直接入力します。

青色セル は、原則として、プルダウンメニューから選択します。直接入力も可能です。

プルダウンメニューに適切な文字や数値がない場合は、セルに直接入力してください。

設計内容説明書

鉄筋コンクリート造住宅専用です。

総合省エネ基準(住宅事業建築主の判断の基準) + 断熱性能基準(省エネ判断基準)での判定のみに使えます。

この設計内容説明書は、**次世代省エネ基準(断熱性能基準)**を満足させた上で、**トップランナー基準(総合省エネ基準 = 住宅事業建築主の判断の基準)**へ適合している場合にのみ適用となります。

設計の内容を示す数値や仕様の他、それらが示されている「記載図書」も必ず入力してください。

該当しない項目の記入は不要です。(斜線等も不要)

本ツールの使用に起因する一切の不利益に関して、ハウスプラス住宅保証(株)はその責任を負いません。使用者の責任においてご活用ください。

本ツールは、ハウスプラス住宅保証(株)へのエコポイント対象住宅証明にかかる技術的審査の申請を目的に作成されています。上記の目的以外に、当社の許可なく、本ツールを複写、加工し、一般に公開、配布することを禁じます。

[注意 !!]
この設計内容説明書は、次世代省エネ基準(断熱性能基準)を満足させた上で、トップランナー基準(総合省エネ基準 = 住宅専業建築主の判断の

の欄を設計者が記入のこと

建築物の名称				
地域区分				
性能項目等	確認項目	設計内容説明欄		
		項目	設計内容	記載図書
総合省エネ基準 + 断熱性能基準	断熱性能基準	断熱性能基準	<input checked="" type="checkbox"/> 次世代省エネ基準への適合 <input type="checkbox"/> 算定用プログラムによる <input type="checkbox"/> 算定用シートによる <input checked="" type="checkbox"/> (ウ : 次世代省エネ基準への適合) <input type="checkbox"/> (工) () 強化型の別を選択 <input type="checkbox"/> (オ) () 強化型の別を選択 <input type="checkbox"/> 算定用プログラム Q値(熱損失係数)入力 <input type="checkbox"/> 算定用プログラム U値(熱貫流率)入力 / 開口部 U値 <input type="checkbox"/> 算定用プログラム R値(熱抵抗値)入力 / 開口部 U値	
	総合省エネ基準	判断等の基準 いずれか一つを選択 断熱性能区分等 いずれか一つを選択	<input type="checkbox"/> 熱損失係数 <input type="checkbox"/> 熱貫流率 <input type="checkbox"/> 熱抵抗値 選択した基準の番号が記載された項目に入力してください!	
	躯体の断熱性能等	躯体の断熱 いずれか一つを選択	熱損失係数等 ・ 熱損失係数 (Q値) 設計値 () W/m ² K 開口部の熱貫流率 <input type="checkbox"/> 仕様U値 <input type="checkbox"/> 計算U値 <input type="checkbox"/> 併用 ・ 断熱材の施工方法 <input type="checkbox"/> 外断熱工法 <input type="checkbox"/> 内断熱工法 ・ 屋根 () mm) 断熱材の熱抵抗値 () m ² ·K/W 部位の熱貫流率 () W/m ² ·K ・ 天井 () mm) 断熱材の熱抵抗値 () m ² ·K/W 部位の熱貫流率 () W/m ² ·K ・ 壁 () mm) 断熱材の熱抵抗値 () m ² ·K/W 部位の熱貫流率 () W/m ² ·K ・ 床 外気に接する部分 () mm) 断熱材の熱抵抗値 () m ² ·K/W 部位の熱貫流率 () W/m ² ·K その他の部分 () mm) 断熱材の熱抵抗値 () m ² ·K/W 部位の熱貫流率 () W/m ² ·K ・ 土間床等の外周部 外気に接する部分 () mm) 断熱材の熱抵抗値 () m ² ·K/W 部位の熱貫流率 () W/m ² ·K その他の部分 () mm) 断熱材の熱抵抗値 () m ² ·K/W 部位の熱貫流率 () W/m ² ·K <input type="checkbox"/> 玄関、勝手口等において4 m ² 程度のため断熱構造化しない <input type="checkbox"/> 玄関、勝手口等の面積が玄関のある階の床面積の1割以下 かつ 土間床等の裏の断熱材の熱抵抗値 0.6m ² ·K/W以上 (、 、 地域限定) <input type="checkbox"/> 浴室下部を断熱措置の上、壁・床等との取合部に気流止めを設置し、床下換気措置 断熱抵抗値の緩和規定を適用 <input type="checkbox"/> あり(適用規定を下記に記載) 例:トレードオフなど ()	平面図 矩計図 仕様書 算定用シート 算定用出力表 計算U値計算書
		躯体の断熱性能等	各部の断熱材の種類と厚さ又は熱抵抗値もしくは各部の熱貫流率 「断熱抵抗値の緩和規定」を適用する場合は、断熱性能区分等は(ウ : 次世代省エネ基準への適合)を選択してください	
		構造熱橋部基準 (断熱性能) (地域を除く)	・ 天井 () mm) 断熱材の熱抵抗値 () m ² ·K/W ・ 外壁 () mm) 断熱材の熱抵抗値 () m ² ·K/W ・ 床 () mm) 断熱材の熱抵抗値 () m ² ·K/W ・ 外断熱補強範囲 () mm以上) ・ 内断熱補強範囲 () mm以上) <input type="checkbox"/> 窓、屋根又は天井、開口部の断熱性能強化により、断熱補強を省略する(注:緩和検討書添付要)	

